



発行機関：熊本県中央家畜保健衛生所 住所：熊本市南区城南町沈目1666-1
 TEL：0964-28-6021
 E-mail：chuuoukaho@pref.kumamoto.lg.jp
 HP address：https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/78/60183.html

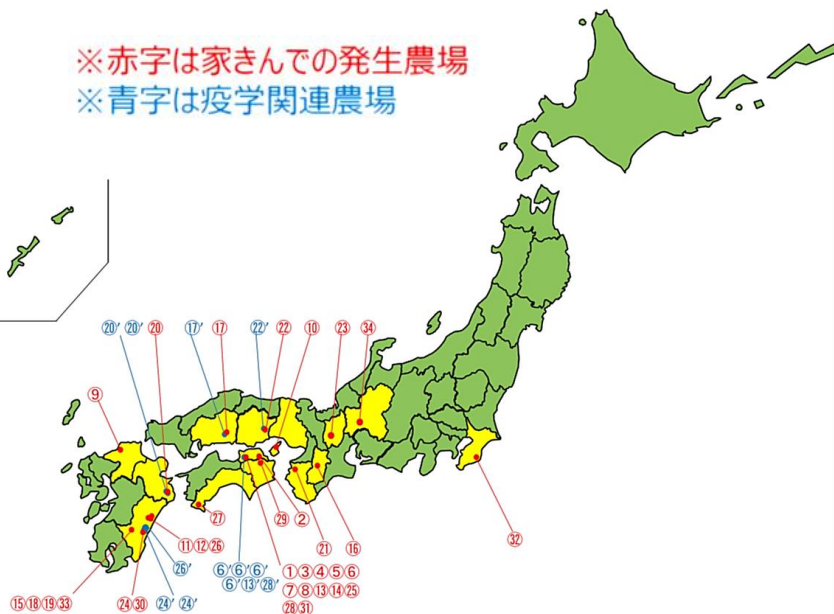
高病原性鳥インフルエンザが国内で発生しています

令和2年11月5日に香川県の採卵鶏農場において、今季国内初の高病原性鳥インフルエンザの発生が確認されて以降、1月4日現在、国内の家畜では、以下のとおり、**14県34例**で発生が確認され、疫学関連農場も含めると、**約486万9千羽**が殺処分されています。

家畜における都道府県別の発生状況のまとめ一覧

発生場所	事例	飼養状況 (万羽)
大分県	1事例(2関連農場)	5.6
岡山県	1事例(1関連農場)	64.5
香川県	13事例(6関連農場)	179
岐阜県	1事例	6.8
高知県	1事例	2.7
滋賀県	1事例	1
千葉県	1事例	116
徳島県	1事例	0.8
奈良県	1事例	7.7
兵庫県	1事例	14.5
広島県	1事例(1関連農場)	13.7
福岡県	1事例	9.2
宮崎県	9事例(3関連農場)	58.6
和歌山県	1事例	6.8

※赤字は家畜での発生農場
 ※青字は疫学関連農場



また、今シーズンの国内1例目から分離された本病ウイルスは、**鶏に対して高い致死性を示すもの**、過去に発生したウイルスと比較し、**死亡するまでの期間が長い傾向が認められた**との報告がなされています。このため、関係者におかれましては、引き続き飼養衛生管理を徹底による本病の侵入防止に努めていただくとともに、飼養している家畜等に以下の様な異状が確認された場合には、**速やかに家畜保健衛生所へ連絡**をお願いいたします。

- ☑症状の有無にかかわらず、**死亡率が通常の2倍以上の場合**
- ☑死亡率が**2倍未満の場合**
 まとまって死亡している、元気がない、餌食いが悪い、沈うつ等といった**通常と異なる症状**が認められる場合



【H28熊本県HPAI発生農場】

第2回熊本県鳥インフルエンザ緊急防疫対策会議が開催されました



- 1月5日に開催された会議では、蒲島知事から以下の訓示が示されました。
- (1) 鳥インフルエンザ対策の重要点 (①ウイルスを農場に入れないこと、②万が入ったら、迅速、的確に初動を行うこと、③初動において空振りを恐れないこと)
 - (2) これまでに、本県独自の判断の下、消毒命令を発出し、関係者の御尽力もいただきながら発生を防いでいたが、本日、国の要請に合わせて2度目となる消毒命令を発出したこと
 - (3) 警戒を緩めることなく、また、空振りを恐れず県内で発生した場合にはすみやかに封じ込められるよう、万全の準備を整えておくこと

鳥インフルエンザ（注）について

鶏肉・鶏卵の安全性に関する食品安全委員会の考え方

（注）高病原性鳥インフルエンザと低病原性鳥インフルエンザをともに対象とした考え方です



鶏肉・鶏卵は「安全」と考えます。



我が国の現状において、以下の理由から家きんの肉や卵を食べることにより、ヒトが鳥インフルエンザウイルスに感染する可能性はないと考えています。

- ▶ウイルスがヒトの細胞に入り込むための受容体が鳥の受容体と異なる
- ▶ウイルスは酸に弱く、胃酸で不活化（※）されると考えられること

※不活化：ウイルスが死滅する（感染性が失われる）こと

なお、食中毒予防の観点から、鶏肉を食べる場合は、生食はひかえ、中心部までよく加熱する等十分注意してください。

我が国においては、鳥インフルエンザが発生した場合には、感染鶏や同一農場の鶏は全て殺処分されるなどの家畜防衛上の措置が行われるため、本病に感染した鶏等が市場に出回ることはありません。

さらに、我が国で生産される鶏肉・鶏卵は、以下の安全のための措置が講じられています。

○国産の鶏卵は、通常、厚生労働省の定める「衛生管理要領」に基づき、卵選別包装施設（GPセンター）において、次亜塩素酸ナトリウムなどを含む洗浄水で洗卵・消毒されています。

○国産の鶏肉は、食鳥処理場において生体検査が実施されています。このため、病気にかかっている疑いのある鶏は食用に供されません。

【鳥インフルエンザに関する情報】

【食品安全委員会HPより抜粋】

- ・農林水産省HP「鳥インフルエンザに関する情報」

URL：<https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/>

- ・食品安全委員会HP「鳥インフルエンザについて」

URL：https://www.fsc.go.jp/sonota/tori/tori_infl_ah7n9.html

海外悪性伝染病発生状況

病名	型	発生地（国）	畜種	発生年月日
高病原性 鳥インフルエンザ	H5N8	韓国(39件)	家禽	令和2年（2020年）12月1日 ～12月31日
		韓国(60件)	野生イノシシ	令和2年（2020年）12月1日 ～12月31日
アフリカ豚熱 (ASF)		ロシア(25件)	豚・野生イノシシ	令和2年（2020年）12月1日 ～12月31日
		ウクライナ(2件)	豚	令和2年（2020年） 11月30日、12月11日

令和3年(2021年)1月1日現在



毎月20日はくまもと家畜防疫の日

定期的な消毒を実施しましょう！

